

令和7年度琴浦町補正予算

(9月定例議会追加議案) 事業説明書

目次

企 画 政 策 課	4
教 育 総 務 課	15

令和7年度 事業説明書 (5号補正)



一般会計

1 基本情報

事業番号	1022	事業名	防災行政無線システム維持管理		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	企画政策課		担当係	SDGs推進室			
予算区分	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 CATV管理費	
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			① 自助・共助・公助による災害に強いまちづくり			
	重点事業						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
補正前予算現計	326,988	92,510	0	0	233,500	978		
今回補正額	△231,925	△92,510	0	0	△138,900	△515		緊急防災・減災事業債 94,600 過疎対策事業債 △233,500
補正後予算額	95,063	0	0	0	94,600	463		
前年度予算額	3,079	(比較：91,984)			前々年度決算額	3,899	(比較：91,164)	

3 補正予算の概要

補正予算の概要	「防災行政情報伝達システム導入事業」については、今年度の事業実施が困難となったため、事業費を全額減額するとともに、老朽化が進み、修理対応できない現行防災行政無線設備の操作卓(親卓)等の改修費用の増額補正を行う。			
細事業等	補正予算の内容	財源内訳	補正額(千円)	補正前予算現計
防災行政無線操作卓(親卓)改修 【改善】	老朽化が進み、修理対応できない現行防災行政無線設備の運用管理サーバと操作卓(親卓)を一体で改修を行う。	町債(緊防債) 94,600 町55	94,655	0
防災行政情報提供システム導入業務 【廃止】	「防災行政情報伝達システム」を受信するために必要な戸別受信機の財産取得議案が7/25、8/26と2度にわたり否決されたことにより、システム導入の今年度実施が困難となったため全額減額とする。 【新しい地方経済・生活環境創生交付金(デジタル実装)】 老朽化の進んだ防災行政無線設備にかわり「携帯電話網を活用した防災行政情報提供システム」の導入を進める。 ・個人が所有するスマートフォン・タブレットにアプリをインストールし防災行政情報を町民に提供する。 ・自治会の連絡手段としても活用可能。 ※これまでの音声での放送ではなく、文章を入力する方式。 ・戸別受信機については全戸配布を行わず、配布対象を限定する。 ※配布対象 75歳以上のみの者で構成される世帯及び障がい者手帳1, 2級所持者(視覚・聴覚)に限る。	国△92,510 町債(過疎債) △233,500 町△570	△326,580	326,580
合計			△231,925	

その他事業内容

防災行政無線操作卓(親卓)等の現状と故障した場合のリスク

装置名・設置場所	製造年月	故障したらできなくなる放送	故障への対応
操作卓 (通信指令室)	2010年3月	全ての放送 ※Jアラートも連動しない。	・運用管理サーバとの一体での更新が必要
運用管理サーバ (通信指令室)	2019年2月 ※H30年度に1度交換済	・定時放送(新たに録音する放送) ・部落放送	・操作卓と一体の更新が必要 現在の本町の操作卓に対応したサーバのOSがwindows7(現在製品はない) 修繕・交換不可
増設卓 (分庁・宿直・JA)	2010年3月	分庁・宿直・JAからの放送 ※分庁からの放送は数年行われていない。	

※運用管理サーバが故障しても親卓からの一括放送(生放送)、Jアラート連動、分庁・宿直・JAからの放送は可能。
※運用管理サーバはH30年度に一度交換しているが、再度交換ができないため操作卓と一体の更新が必要。



操作卓(親卓)と運用管理サーバ



【主な改修内容】

- ・更新する操作卓(親卓)はT86/T115両方の通信方式に対応。
- ・本庁舎通信指令室内に設置している修理対応のできない運用管理サーバと操作卓を一体で更新。
- ・複数メディア連携機能を追加。

現在は、音声放送、町ホームページ、町公式LINEとそれぞれ配信情報を入力しており時間を要していたが、複数メディア連携機能を追加することにより、操作卓で入力した文字情報を一括して町ホームページや町公式LINEへ配信可能になり、住民への情報伝達時間が短縮される。

※各自治会公民館へ設置している放送機器、各家庭に設置している戸別受信機は変更せずに既存の機器を活用する。

令和7年度 事業説明書 (5号補正)



一般会計

1 基本情報

事業番号	256等	事業名	一般経常経費 (小学校)		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	教育総務課		担当係	総務係			
予算区分	款	9 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
補正前予算現計	69,342	0	0	3,209	0	66,133		
今回補正額	1,355	0	0	0	0	1,355		
補正後予算額	70,697	0	0	3,209	0	67,488		
前年度予算額	83,932	(比較：△13,235)			前々年度決算額		123,791	(比較：△53,094)

3 補正予算の概要

補正予算の概要	落雷の影響により故障した聖郷小学校設備 (多目的トイレ警報制御盤、親時計、エアコン2箇所) の修繕を行う。			
細事業等	補正予算の内容	財源内訳	補正額 (千円)	補正前予算現計
小学校施設 管理	聖郷小学校多目的トイレ警報制御盤更新業務 305千円	単町	1,355	16,412
	聖郷小学校親時計更新業務 566千円			
	聖郷小学校空調修繕業務 484千円			
	合計		1,355	
その他事業内容				

令和7年度 事業説明書 (5号補正)



一般会計

1 基本情報

事業番号	353	事業名	学校給食事業	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	教育総務課		担当係	学校給食センター		
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	4 給食センター運営費
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開				

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
補正前予算現計	183,625	11,334	0	82,389	0	89,902		
今回補正額	7,084	0	0	0	0	7,084		
補正後予算額	190,709	11,334	0	82,389	0	96,986		
前年度予算額	225,162	(比較：△34,453)		前々年度決算額		169,453	(比較：21,256)	

3 補正予算の概要

補正予算の概要	学校給食センターの空調機（外調機）2台に設置してあるインバーター故障が頻発しているため、部品の交換を行う。			
細事業等	補正予算の内容	財源内訳	補正額（千円）	補正前予算現計
学校給食センター維持管理	外調機インバーター交換（故障2基、更新3基） 7,084千円	単町	7,084	22,906
	センターに外調機は2台あり、ファン稼働のため1台あたり3基のインバーターが設置されている。故障したインバーター1基分の交換費用を4号補正にて上程したが、その後他のインバーター故障が頻発しており、残り5基のうち2基の故障交換、3基の更新予算を5号補正にて追加する。			
合計			7,084	

外調機とは
外調機はフィルターを通して外気を取り込み、粉塵や不純物を除去し、室内に外気を供給する空調機で、主に温度や湿度を調整する役割を果たすもの。

故障による影響について
外調機の故障は、冷暖房効果の低下や適正な室温の維持を妨げることになる。外調機が正常に機能しないと、外気の供給が停止し、調理場の空気が新鮮でない状態となる。また、建物の隙間から粉塵や不純物を含んだ外気が入り込むようになるため、調理場の衛生面が悪くなる。

その他事業内容

外調機正面

OAC1-1 OAC1-2

外調機側面

インバーター3台（左からB、A、SA）

OAC1-1 …稼働中

Aインバーター故障

OAC1-2 …停止中

A、SAインバーター故障